

構造物基礎に関する技術講習会

主催：公益社団法人 地盤工学会北海道支部
共催：北海道土木技術会 土質基礎研究委員会
後援：（国研）土木研究所寒地土木研究所（予定）

北海道では、泥炭性軟弱地盤や火山灰質地盤など特殊土と呼ばれる地盤に対し、構造物を設計、施工する機会が多い。そのため、技術者は、経済性、施工性のみならず、特殊地盤条件に合わせて、様々な種類の構造物基礎から最適な基礎構造形式を選択する必要がある。

本講習会では、構造物基礎の一般的な設計、施工上の留意点に加え、回転貫入杭やニューマチックケーソン基礎、鋼管ソイルセメント杭など近年北海道でも採用件数が増えている構造物基礎の特徴、設計・施工上の留意点、および特殊土への対応方法を、開発者、設計者、施工者、研究者それぞれの視点から説明する。

G-CPDポイント数：3.5

日時：平成 30年2月28日（水） 13：00～16：30
会場：（国研）土木研究所寒地土木研究所1F 講堂（札幌市豊平区平岸1条3丁目1番34号）
会費：会員（地盤工学会・北海道土木技術会土質基礎研究委員会） 5,000円
非会員 6,000円、学生 1,000円
定員：100名

内容・講師

時間	内容	講師
13:00～13:40	北海道における構造物基礎の設計・施工のポイント	（国研）土木研究所寒地土木研究所 江川 拓也
13:40～14:20	（仮題）地震時の地盤応答変位と杭の水平抵抗力	北海道大学大学院 磯部 公一
14:20～15:00	（仮題）回転貫入杭の鉛直支持力・引抜き抵抗力	室蘭工業大学 永井 宏
15:00～15:10	（休憩）	
15:10～15:50	ニューマチックケーソン工法の設計・施工上の留意点	オリエンタル白石(株) 技術部長 阿部 慎太郎
15:50～16:30	鋼管ソイルセメント杭工法の設計・施工泥炭および火山灰質土への対応	ガンテツパイル工法協会 加藤 篤史、山路 耕寛

申込み方法：

参加者氏名 会員種別 必須。会員（個人・法人（地盤工学会と北海道土木技術会土質基礎研究委員会どちらの会員かを明記）・非会員・学生
勤務先・所属 連絡先（郵便番号・住所及び電話・FAX番号） 送金額・会費送金予定日（事前に払い込み下さい）を明記し、下記申込み先までメールにてお申し込み下さい。
（参加券の送付はいたしません。定員に達して参加いただけない場合には折り返しご連絡します。受講証明書は会場に用意しますので、ご希望の方は受付へお申し出ください）

銀行口座 新生銀行札幌支店（普通）3357089
口座名 公益社団法人地盤工学会北海道支部（ジ・パンコガ カイホウカイトウブ）

申込み先：〒004-8585 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4番1号 株式会社ドーコン 環境事業本部 地質部 左近利秋
電話 011-801-1570 E-mail: ts1357@docon.jp